

放射線治療における CT と位置照合および位置確認用 X 線に対する 医療被ばくその他施設実態調査に関する研究

1. 研究の対象

2008 年 1 月～2022 年 12 月までの治療計画 CT 及び画像誘導放射線治療用 CT を施行した方

2. 研究目的・方法

2020 年 4 月の医療法施行規則の改正に伴い、放射線治療領域においては CT シミュレータや循環器用透視装置の被ばく線量の管理と記録が求められています。これを受けて、日本放射線腫瘍学会は、位置照合撮影に伴う被ばく線量評価及び最適化を実施し、医療被ばくによる線量が表示される機器については、線量記録を行うことを望むとしています。現在、医療被ばくの最適化のツールとして診断参考レベル（Japan DRLs 2020）がありますが、放射線治療に関連する項目は準備されておりません。本研究課題は、放射線治療計画用 CT および画像誘導放射線治療用 CT による被ばく線量を調査し、新たな放射線治療の診断参考レベル（DRLs）といった指標を得ることを目的としております。そのため多施設から被ばく線量情報や患者さんの基本情報を収集させていただき、放射線治療における医療被ばくの最適化を目指します。

研究期間としては、研究実施許可後から 2025 年 3 月 31 日とします。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

当院での放射線治療の実施に伴う X 線の被ばく線量情報および対象となる患者さんの基本情報を収集し、標記研究課題実施のために利用します。

具体的には、治療計画 CT 及び画像誘導放射線治療用 CT により取得された被ばく線量情報 等。

4. 外部への試料・情報の提供

各施設担当者があらかじめ用意されたエクセルシートに入力し、シート作成後にパスワードを施した上で主施設研究責任者の小原秀樹にメール送付する。パスワードは事前に共有しているものを使用します。

5. 研究組織

研究責任者：弘前大学医学部附属病院 医療技術部放射線部門 小原 秀樹

研究分担者：弘前大学医学部附属病院 齋藤 瑞穂

東北大学病院 佐藤 清和

群馬大学医学部附属病院	安部	聖
香川大学医学部附属病院	片山	博貴
広島大学病院	奥村	拓朗
三重大学医学部附属病院	牛島	貴弘
山口大学医学部附属病院	湯浅	勇紀

既存資料・情報の提供のみ行う機関名称・担当者氏名

- ・山形大学医学部附属病院 山澤 喜文
- ・東京大学医学部附属病院 今江 禄一
- ・熊本大学病院 下東 吉信
- ・佐賀大学医学部附属病院 永見 範幸
- ・富山大学附属病院 白崎 展行
- ・信州大学医学部附属病院 小島 裕輔
- ・大阪大学医学部附属病院 橋渡 貴司
- ・京都大学医学部附属病院 藤本 隆広
- ・九州大学病院 廣瀬 貴章
- ・金沢大学附属病院 小島 礼慎
- ・秋田大学医学部附属病院 柳本 一貴

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。

ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

〒010-8543 秋田県秋田市本道 1-1-1

秋田大学医学部附属病院 中央放射線部

Tel：018-834-1111(病院代表) 内線：2468

研究責任者：

秋田大学医学部附属病院 中央放射線部 柳本 一貴

研究代表者：

弘前大学医学部附属病院 医療技術部放射線部門 小原 秀樹

-----以上